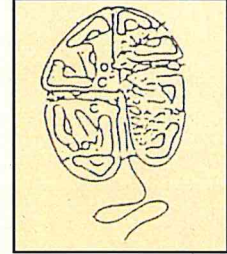


漁業者の皆様へ 徳山湾で魚類を斃死させる カレニア ミキモトイが発生しています！

発 生 日	令和5年(2023年)7月6日(木)
発 生 海 域	徳山湾
赤 潮 構 成 種	カレニア ミキモトイ (<i>Karenia mikimotoi</i>) (好適水温: 22~27°C、好適塩分: 20~30psu)
着色海域の色	暗褐色



大きさ: 25~35 μm × 23~33 μm

調 査 結 果			
観測場所	細胞数	備 考	
下松市笠戸島(深浦)	0個/ml	7月6日 8:10	24.0°C・水深 0m
下松市笠戸島(落)	0個/ml	7月6日 8:28	24.1°C・水深 0m
下松市栽培漁業センター前	2個/ml	7月6日 8:50	23.5°C・水深 0m
櫛ヶ浜港	510個/ml	7月6日 9:17	25.2°C・水深 3m
徳山港(周南地方卸売市場水産物市場前)	40個/ml	7月6日 9:41	24.6°C・水深 2m
山口県漁協新南陽市支店前	186個/ml	7月6日 10:04	24.6°C・水深 3m

【赤潮注意報: 100個/ml以上、赤潮警報(魚類斃死目安): 5,000個/ml】

特 記 事 項

- 本種は過去、**本県で最も大きな漁業被害が発生**したプランクトンです。
- 本種は中層・底層を中心に増殖し、パッチ状になって上下動を繰り返すことから、海面からの観察では海水の着色が判別しにくいプランクトンです。
- このため、**海面が着色していなくても、魚介類の斃死を起こすことがあります**ので、十分に注意して下さい。
- また、**室内実験ではアワビは 150 個/ml で衰弱、死亡が確認**されています。

留 意 事 項

- 今後は、漁港内での蓄養は避けて、活け^メ出荷等の対策を講じてください。また、養殖魚等は深い生け簀を活用し、赤潮発生時には代謝を抑えるために餌止めをし、早期出荷などの対策も検討してください。
- 漁船の活け間内のスカッパを閉めて航行するなど、赤潮を含んだ海水が流入しないよう注意してください。
- なお、県は引き続き調査を実施して参りますので、赤潮の発生・魚介類の斃死などが確認された場合は、漁協を通じて関係市・農林水産事務所水産部に速やかに通報してください。
- また、赤潮による漁獲物の斃死等については、漁業被害救済基金の対象となる場合がありますので、漁獲物の処分等を行わず(被害数量等の確認が必要のため)、速やかに漁協を通じて関係市町・農林水産事務所水産部に通報してください。

※県内の赤潮情報については、海鳴りネットワークのホームページでもご覧いただけます。
→<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/108/21929.html>

